

墨田区オリンピック・パラリンピック地域協議会
会議録

会議名 第4回 まちづくり・環境部会
日 時 平成30年9月26日(火) 18時00分～19時00分
会 場 墨田区役所131会議室
出席団体 <ul style="list-style-type: none"> ・すみだ環境共創区民会議 ・本所交通安全協会 ・本所災害防止会 ・東日本旅客鉄道(株) (両国駅) ・東京電力パワーグリッド(株) ・本所警察署 ・向島防犯協会 ・向島消防団 ・(一社)東京都建築士事務所協会墨田支部 ・関東地方整備局 東京国道事務所 <p style="text-align: right;">計10団体</p>
<p>会議の概要【会員の意見】 :部会員 :事務局</p> <p>1 区から情報提供 資料1について情報提供した。 また、道路公園課より東京2020大会競技会場周辺の道路整備について説明があった。 工事に伴って駐車場は整備されるのか。 駐車場の整備予定はない。</p> <p>2 前回の議事について 資料2について確認した。</p> <p>3 打ち水推進月間の実績報告 資料3に沿って実施報告した。 打ち水直後は涼しく感じたが、少し経つと反対に蒸し暑く感じた。相当な量の水をまかないと効果がないのでは。 参加人数に対し、水・道具等が少なかった。次回以降、工夫したい。 区全体での取組となるよう工夫してもらいたい。東京2020大会までは夏はあと1回しか来ない。 関連団体に周知したが雨水を用意できなかったとの声が多かった。雨水の準備から意識付けが必要ではないか。また、ビル等では対応がし辛いとの声があった。 雨水以外にも生活排水等の利用も呼びかけている。不明な点がある場合は御相談いただければ、アドバイスができる。可能な範囲で実施してもらいたい。 打ち水は夏だけで終わってしまうと、また来年1からのスタートになってしまう。おもてなし文化として定着するよう、秋から冬にかけても取り組めるようなアイデアがあればいただきたい。 8月4日の打ち水イベントでは気温はあまり変わらなかったが、地表面の温度は15 程下がる効果があった。多くの地点で実施すればもっと効果が出るのではないか。</p> <p>4 聖火リレーについて 資料4に沿って説明した。</p> <p>5 都市ボランティアについて 資料5に沿って説明した。 ボランティアとは話がそれるが、地域の防犯カメラ設置を訴えているが、向島地域は50%程度</p>

の設置に留まっている。区役所からもPRしてもらいたい。

警察とも協力して防犯カメラ設置の必要性が高い地域から設置している。順次、地域に呼びかけを行っている。

東京2020大会までには100%設置できるよう努めてもらいたい。

予算の関係もあるが、善処したい。

6 検討テーマについての意見交換

本部会における3つの検討テーマのうち「防犯意識の向上」について、10月19日(金)に行われる錦糸町駅周辺環境浄化パトロールに参加し、競技会場の両国地区を中心にパトロールすることについて検討することとなった。

10月10～21日は全国地域安全運動に定められており、町会ごとに防犯パトロールを行っている。

町会を中心に一緒に行えれば、より良いのではと考えている。

7 情報交換

移動手段の一つとして、中央区等が行っているシェアサイクルの整備は検討していないのか。

民間事業者の整備が進んでおり、区は側面支援をしている。

両国駅周辺の道路整備に伴い駐輪場が撤去されたが、今後の対応はどうなっているのか。

一時的に南側の児童遊園に駐輪場を移転している。工事が終わり次第、元の場所へ戻す予定である。

8 次回の開催について

事務局に一任された。12月以降に開催できるよう調整する。